

福島第一原子力発電所 第2号機原子炉建屋 ブローアウトパネル開口部閉止と 排気設備調整運転の実施について

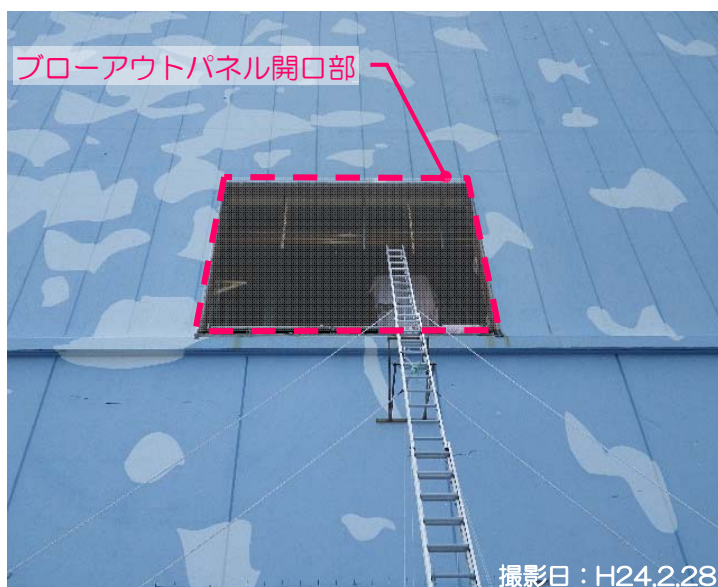
平成25年3月28日
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1. ブローアウトパネル開口部閉止について

隙間面積（開口面積）を低減することによって放射性物質の放出を低減するために、平成24年12月上旬から、2号機原子炉建屋ブローアウトパネル開口部閉止パネル設置工事に着手し、平成25年3月11日に、閉止パネルの設置を完了しました。



ブローアウトパネル開口部



閉止パネル架台



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

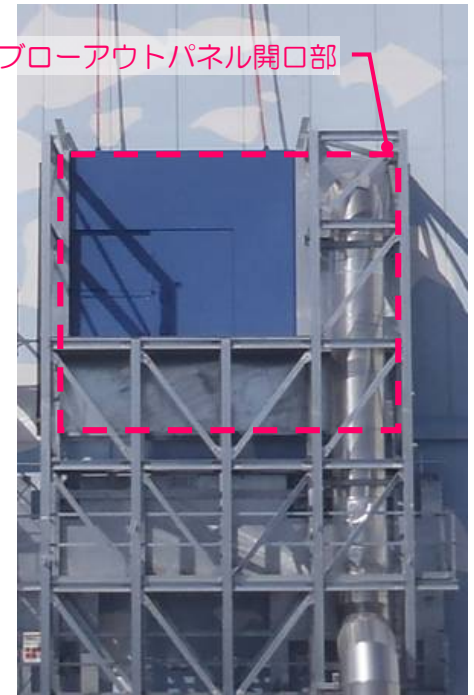
2. 閉止パネル設置状況



閉止パネル揚重中



閉止パネル設置中



閉止パネル設置完了



撮影日：H25.3.11

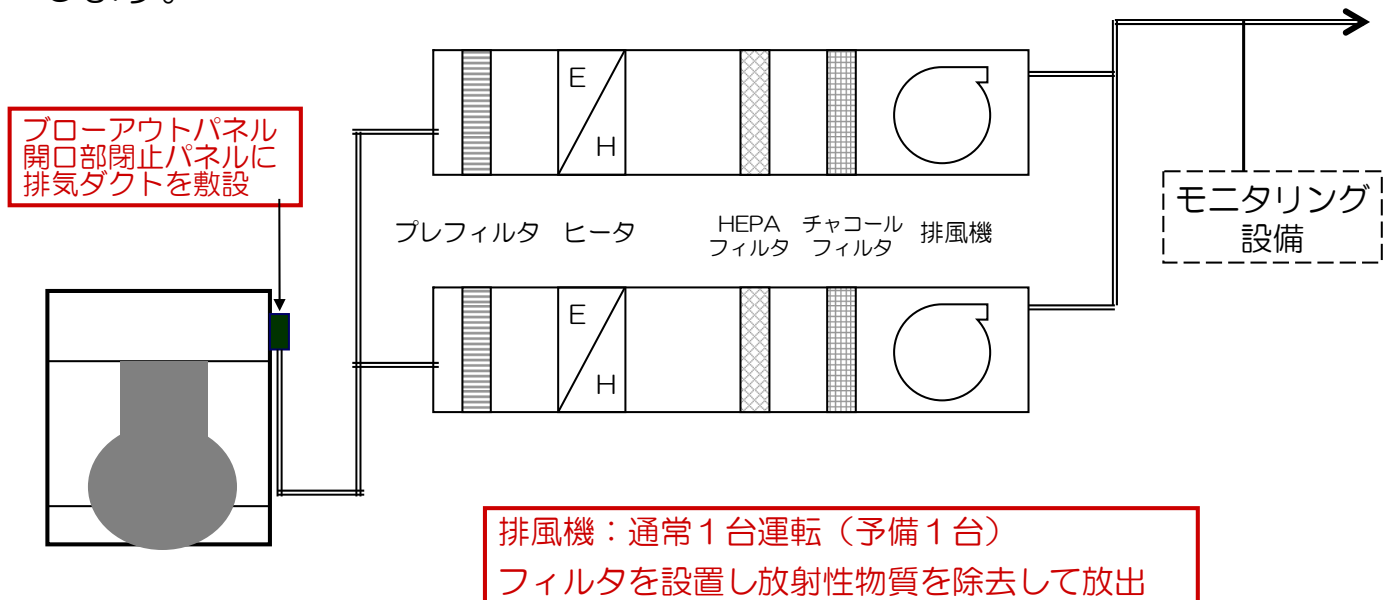
無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

2

3. 排気設備について

ブローアウトパネル開口部閉止に伴い建屋内の環境悪化が予想され、今後の使用済燃料取り出し作業等のため、作業環境改善を目的として、排気設備を設置しました。

また、排気設備には、フィルタを設置し、放射性物質を除去して放出します。



排気設備の設置イメージ

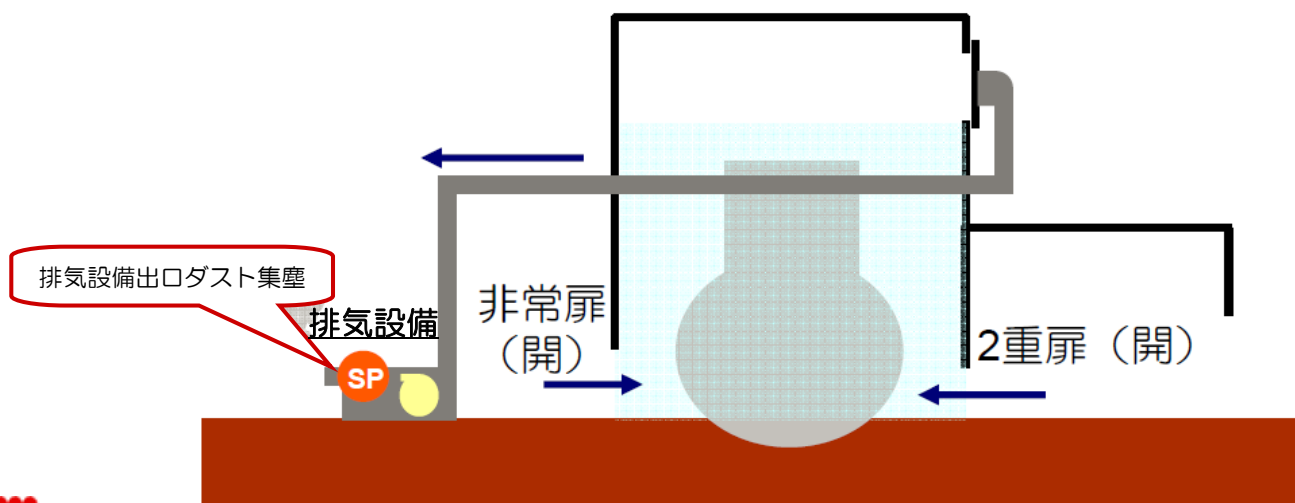
無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

3

4. 放射性物質の放出量管理について（排気設備運用開始後）

今後は、放射性物質の放出量管理として、以下を実施します。

- 排気設備出口側空気のダストの監視
- 毎月、排気設備出口ダストの集塵を実施し、放出量評価を実施



5. スケジュールについて

	平成25年3月		平成25年4月
	中旬	下旬	上旬
ブローアウトパネル閉止	▽ 3/11完了		
排気設備調整運転	[Green bar spanning mid and late March]		
排気設備運用開始			[Green bar in early April]

※作業の状況に応じ、変更する可能性有り